

参考様式第1及び参考様式第4の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 1 - 1	細要素事業名	七ヶ浜中学校仮設グラウンド整備に伴う実施設計等委託
細要素事業名	七ヶ浜中学校仮設グラウンド整備に伴う整備事業(平成25年度実施分)		
全体事業費	6,000千円		
<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成24年10月1日現在において、全壊673世帯、半壊310世帯となっている。</p> <p>被災世帯のうち、371戸(974名)が、町内7箇所の仮設住宅に入居しており、うち94戸(239名)が、七ヶ浜中学校の第2グラウンドを利用しており、同仮設住宅内で、被災地が花渕浜地区(対象地区の高台住宅団地：花渕浜笹山地区)の世帯が、47戸(130名)居住している。</p> <p>現在、地震により使用不可能となった七ヶ浜中学校について、平成26年度末までの復旧を目標に建て替えを行っているが、第1グラウンドは、既に仮設校舎により、一部が使用できなくなっており、今後、建て替え工事により残りのグラウンドも使用不可能となることから、第2グラウンドに隣接している旧電力用貯水池(平成24年3月13日に町に対し寄付・24,023㎡)を埋め立て、仮設グラウンドとして使用するものである。</p>			
<p>□事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 <ul style="list-style-type: none"> 【設計】 埋立設計 一式 開発図書作成 一式 【測量】 4級基準点 N=2点 縦・横断測量 85m 現地測量 一式 【地質測量】 ボーリング調査 2箇所 ・仮設グラウンド工事(今後用途協議予定・平成25年度実施予定) <ul style="list-style-type: none"> ・盛土 V=30,000m³ ・暗渠管 φ100~150 L=325m ・側溝工 300B L=190m ・集水柵 N=4箇所 ・排水溝 N=2箇所 ・クレイ舗装 A=5,500m² ・物置設置 N=2基 ・給水管・排水管・電気施設 1式 			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 1 - 2
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業
細要素事業名	七ヶ浜中学校仮設グラウンド整備に伴う整備事業(平成25年度実施分)
全体事業費	55,520千円(今回使途協議分)
<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成24年10月1日現在において、全壊673世帯、半壊310世帯となっている。</p> <p>被災世帯のうち、371戸(974名)が、町内7箇所の仮設住宅に入居しており、うち94戸(239名)が、七ヶ浜中学校の第2グラウンドを利用しており、同仮設住宅内で、被災地が花浜地区(対象地区の高台住宅団地：花浜笹山地区)の世帯が、47戸(130名)居住している。</p> <p>現在、地震により使用不可能となった七ヶ浜中学校について、平成26年度末までの復旧を目標に建て替えを行っているが、第1グラウンドは、既に仮設校舎により、一部が使用できなくなっており、今後、建て替え工事により残りのグラウンドも使用不可能となることから、第2グラウンドに隣接している旧電力用貯水池(平成24年3月13日に町に対し寄付・24,023㎡)を埋め立て、仮設グラウンドとして使用するものである。</p> <p>□事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計(実施済) <ul style="list-style-type: none"> 【設計】 埋立設計 一式 開発図書作成 一式 【測量】 4級基準点 N=2点 縦・横断測量 85m 現地測量 一式 【地質測量】 ボーリング調査 2箇所 ・仮設グラウンド整備工事(今回使途協議分) <ul style="list-style-type: none"> 盛土工 V=29,750m³ クレイ舗装 A=5,340m² 碎石舗装 A=300m² 暗渠排水 φ100 L=267 暗渠排水 φ150 L=172 PU-300B L=108 可変側溝 L=44 連絡柵 N=2箇所 接続柵 N=5箇所 放流工 1式 伐採・除根 A=1,450m² 既設取り壊し V=290m³ 既設塀工補強工 N=2箇所 供給施設(倉庫・電気・給水・トイレ) 1式 	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 1 及び参考様式第 4 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 1	細要素事業名	松ヶ浜西原地区飲用水供給施設実施設計等委託
<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災の津波被害により、沿岸部を中心として甚大な被害が発生し、平成24年10月1日時点において、応急仮設住宅入居戸数421世帯、民間賃貸住宅のみなし仮設住宅入居戸数182世帯に加え、親せきなどに一時的に同居している世帯などを合わせ、多くの被災者の住宅復興が喫緊の課題となっている。</p> <p>現在、松ヶ浜西原地区の防災集団移転事業計画については、平成24年11月2日に国土交通大臣の同意を得ており、平成25年5月の工事着手(平成26年3月竣工)に向けて現在準備を進めているが、地区外の上水道管敷設実施のための詳細設計について、取り組むものである。</p>			
<p>□事業概要 実施設計等委託 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計 <ul style="list-style-type: none"> 【設計】 耐震ポリエチレン管 φ150 L=180m ・ 飲用水供給施設工事（今後用途協議予定・平成25年度実施予定） <ul style="list-style-type: none"> 【工事】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震ポリエチレン管敷設 φ150 L=180m ・ 舗装掘削及び復旧 一式 			

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 1 及び参考様式第 4 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 3 - 1	細要素事業名	菖蒲田浜中田地区飲用水供給施設実施設計等委託
<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災の津波被害により、沿岸部を中心として甚大な被害が発生し、平成24年10月1日時点において、応急仮設住宅入居戸数421世帯、民間賃貸住宅のみなし仮設住宅入居戸数182世帯に加え、親せきなどに一時的に同居している世帯などを合わせ、多くの被災者の住宅復興が喫緊の課題となっている。</p> <p>現在、菖蒲田浜中田地区の防災集団移転事業計画については、平成24年11月2日に国土交通大臣の同意を得ており、平成25年5月の工事着手(平成26年3月竣工)に向けて現在準備を進めているが、地区外の上水道管敷設実施のための詳細設計について、取り組むものである。</p>			
<p>□事業概要 実施設計等委託 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none">・実施設計<ul style="list-style-type: none">【設計】 耐震ポリエチレン管 φ150 L=255m ・飲用水供給施設工事（今後用途協議予定・平成25年度実施予定）<ul style="list-style-type: none">【工事】<ul style="list-style-type: none">・耐震ポリエチレン管敷設 φ150 L=255m・舗装掘削及び復旧 一式			

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 1
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務
<p>現在、現地再建型区画整理事業として、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.1ha)の平成25年5月都市計画決定に向けた準備を行っている。区画整理事業実施に向けた各種業務委託として、事業認可図書、実施設計等を予定しており、平成26年3月の仮換地指定を目指し、平成25年8月予定の事業認可後の換地設計業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費42,300千円 施工面積約4.1ha 権利者42名 うち再建世帯20戸)</p> <p>【計画業務 4,800千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">事業計画変更、実施計画変更</p> <p>【換地業務 13,300千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">換地設計修正、仮換地原案説明、仮換地指定、審議会選挙及び運営</p> <p>【測量業務 17,300千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">路線測量、街区測量、画地測量、常用測量、準拠点測量</p> <p>【設計業務 3,500千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">分割設計</p> <p>【地質調査 3,400千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">地質調査</p>	
<p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年5月 都市計画決定</p> <p>平成25年5～7月 緊急防災空地整備事業による用地買収</p> <p>平成25年8月 事業認可</p> <p>平成26年3月 仮換地指定</p> <p>平成26年4月 事業着手</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 1
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務
<p>現在、現地再建型区画整理事業として、花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約9.8ha)の平成25年5月都市計画決定に向けた準備を行っている。区画整理事業実施に向けた各種業務委託として、事業認可図書、実施設計等を予定しており、平成26年3月の仮換地指定を目指し、平成25年8月予定の事業認可後の換地設計業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費61,200千円 施工面積約9.8ha 権利者42名 うち再建世帯24戸)</p> <p>【計画業務 6,900千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">事業計画変更、実施計画変更</p> <p>【換地業務 15,400千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">換地設計修正、仮換地原案説明、仮換地指定、審議会選挙及び運営</p> <p>【測量業務 26,500千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">路線測量、街区測量、画地測量、常用測量、準拠点測量</p> <p>【設計業務 6,200千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">分割設計</p> <p>【地質調査 6,200千円】</p> <p style="padding-left: 40px;">地質調査</p>	
<p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年5月 都市計画決定</p> <p>平成25年5～7月 緊急防災空地整備事業による用地買収</p> <p>平成25年8月 事業認可</p> <p>平成26年3月 仮換地指定</p> <p>平成26年4月 事業着手</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 1
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務
<p>現在、現地再建型区画整理事業として、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.7ha)の平成25年5月都市計画決定に向けた準備を行っている。区画整理事業実施に向けた各種業務委託として、事業認可図書、実施設計等を予定しており、平成26年3月の仮換地指定を目指し、平成25年8月予定の事業認可後の換地設計業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費41,200千円 施工面積約4.7ha 権利者46名 うち再建世帯29戸)</p> <p>【計画業務 6,200千円】 事業計画変更、実施計画変更</p> <p>【換地業務 12,700千円】 換地設計修正、仮換地原案説明、仮換地指定、審議会選挙及び運営</p> <p>【測量業務 16,000千円】 路線測量、街区測量、画地測量、常用測量、準拠点測量</p> <p>【設計業務 2,900千円】 分割設計</p> <p>【地質調査 3,400千円】 地質調査</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年5月 都市計画決定</p> <p>平成25年5～7月 緊急防災空地整備事業による用地買収</p> <p>平成25年8月 事業認可</p> <p>平成26年3月 仮換地指定</p> <p>平成26年4月 事業着手</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 1
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務
<p>現在、現地再建型区画整理事業として、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約7.0ha)の平成25年5月都市計画決定に向けた準備を行っている。区画整理事業実施に向けた各種業務委託として、事業認可図書、実施設計等を予定しており、平成26年3月の仮換地指定を目指し、平成25年8月予定の事業認可後の換地設計業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費59,200千円 施工面積約7.0ha 権利者89名 うち再建世帯65戸)</p> <p>【計画業務 8,300千円】 事業計画変更、実施計画変更</p> <p>【換地業務 14,200千円】 換地設計修正、仮換地原案説明、仮換地指定、審議会選挙及び運営</p> <p>【測量業務 25,000千円】 路線測量、街区測量、画地測量、常用測量、準拠点測量</p> <p>【設計業務 5,700千円】 分割設計</p> <p>【地質調査 6,000千円】 地質調査</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年5月 都市計画決定</p> <p>平成25年5～7月 緊急防災空地整備事業による用地買収</p> <p>平成25年8月 事業認可</p> <p>平成26年3月 仮換地指定</p> <p>平成26年4月 事業着手</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 4 - 1
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務
<p>本町は、東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成25年1月1日現在において、全壊678世帯、半壊310世帯となっている。現在、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>特に、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業、被災市街地復興土地区画整理事業などの住宅復興施策については、複数事業をコーディネートすることにより、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があることから、本コーディネート業務を委託するものである。</p> <p>□事業概要(事業費26,210千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート 平成23年11月に策定した復興計画に基づき、復興交付金等を活用しながら復興まちづくり事業に取り組んでいるが、復興まちづくり事業を迅速かつ効率的に推進していくため、事業相互間の調整、事業ごとの工程管理など復興まちづくり事業全般のコーディネートを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■復興事業の調整や制度適用の検討など復興まちづくり事業全般に関する会議への提案、調整 ■施策別の事業調整及び検討する会議運営を支援 ■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援 ■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等 <p>2 事業推進のための発注者支援 複数の復興事業をそれぞれの進捗に合わせて効果的・効率的に実施するため、各事業の発注等に必要業務の支援を行う。</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 5 - 1
要綱上の事業名称	(2) 工事統括マネジメント事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業工事統括マネジメント業務
<p>本町は、東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成25年1月1日現在において、全壊678世帯、半壊310世帯となっている。現在、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興、産業復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>特に、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業、被災市街地復興土地区画整理事業などの住宅復興施策については、複数事業の工事を統括することにより、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があることから、本マネジメント業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費10,790千円)</p> <p>【工事統括マネジメント】</p> <p>管理技術者による復興事業全般の工程管理などのマネジメント(工事監理は別途)</p> <p>【復興事業調整会議の開催】</p> <p>事業の進捗確認、工程表及びスケジュールの確認及び調整、関連資料作成など</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 6 - 1
要綱上の事業名称	(3) 住民合意形成促進事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業住民合意形成促進業務
<p>本町は、東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成25年1月1日現在において、全壊678世帯、半壊310世帯となっている。現在、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興、産業復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>特に、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業、被災市街地復興土地区画整理事業などの住宅復興施策については、住民ニーズをきめ細かく、かつ、正確に把握し、住民との合意による地域コミュニティーに配慮した復興まちづくりを推進する必要があることから、本住民合意形成促進業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費 17,860千円)</p> <p>【各種説明会の開催】 被災市街地復興土地区画整理、従前地買取りなどの住民説明会に向けた資料作成及び出席など</p> <p>【住民参加ワークショップの開催】 住民との合意形成を促進するための住民参加ワークショップの開催</p> <p>【住民アンケートの実施】 住民意向を把握するための住民アンケート実施</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 7 - 1
要綱上の事業名称	(5) 移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業土地利用計画策定調査業務
<p>本町は、東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成25年1月1日現在において、全壊678世帯、半壊310世帯となっている。現在、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興、産業復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>このような中、防災集団移転促進事業により買い取る予定の移転促進区域の跡地利用については、背後に位置する住宅地の減災のための防災緑地整備のみならず、景観に配慮した快適な街並みの形成や、自然とふれあい地域コミュニティーの活動拠点などの環境教育や福祉的な視点など、今後の復興まちづくりに向けた様々な視点から検討を行う必要があるため、本業務を委託するものである。</p>	
<p>□事業概要(事業費15,070千円)</p> <p>【移転跡地土地利用計画の策定】 移転促進区域などの今後の利活用など、景観形成などを踏まえた「移転跡地土地利用計画」の策定(景観形成ガイドライン含む、印刷費用別途)</p> <p>【景観形成ガイドラインの作成】 景観に関する基礎調査、景観形成ガイドライン、景観形成イメージの作成(印刷費用別途)</p> <p>【統合図の作成】 移転促進区域について、復興事業の活用などを図示した統合図を作成</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 8 - 1
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	菖蒲田浜中田地区雨水排水施設整備事業
全体事業費	42,710千円
<p>被災地である菖蒲田浜地区の防災集団移転促進事業による高台住宅団地(整備面積約2.3ha・整備戸数38戸)の整備にあたり、地区外の雨水排水施設の整備が必要となるため、整備工事分について使途協議を行うものである。地区外雨水排水施設の実施設計については、高台住宅団地実施設計分に含まれている。</p> <p>□事業概要(全体延長370m)</p> <p>VS500×1000 (片土留型) L=100m ※町道久保線(該当区間100m)は、通学路であり歩道付き道路ではないため、暗渠管による整備ではなく蓋付きの側溝とし、歩行者に配慮した整備とする。</p> <p>VS500×1100~1400 L=40m HP600 L=120m □600×600 L=110m 1号組立人孔 N=1箇所 2号組立人孔 N=2箇所 舗装復旧工 A=300m²</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年6月 設計書作成・工事発注 準備工 管渠敷設工事</p> <p>平成26年1月 工事完了</p> <p>平成26年3月 高台住宅団地整備完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 9 - 1
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	吉田浜台地区雨水排水施設整備事業
全体事業費	11,180千円
<p>被災地である吉田浜地区の防災集団移転促進事業による高台住宅団地(整備面積約0.9ha・整備戸数9戸・災害公営住宅9戸との一体整備)の整備にあたり、地区外の雨水排水施設の整備が必要となるため、整備工事分について使途協議を行うものである。地区外雨水排水施設の実施設計については、高台住宅団地実施設計分に含まれている。</p> <p>□事業概要(全体延長160m)</p> <p>U300×500 L=160m 舗装復旧工 A=320m²</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年7月 設計書作成・工事発注 準備工 管渠敷設工事</p> <p>平成26年2月 工事完了</p> <p>平成26年5月 高台住宅団地整備完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 10 - 1
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	松ヶ浜西原地区雨水排水施設整備事業
全体事業費	137,520千円
<p>被災地である松ヶ浜地区の防災集団移転促進事業による高台住宅団地(整備面積約2ha・整備戸数14戸・災害公営住宅33戸・地区避難所との一体整備)の整備にあたり、地区外の雨水排水施設を整備するもの。地区外雨水排水施設の実施設計については、高台住宅団地実施設計分に含まれている。</p> <p>□事業概要(全体延長660m)</p> <p>VS600×600～1200 L=150m FRPM φ 600 L=30m U700×700 L=124m VS700×900～1400 L=256m □1400×1000 L=45m □2000×1000 L=55m 1号組立人孔 N=2箇所 会合枿 N=11箇所 浅層混合処理工 V=2760m³ 舗装復旧工 A=2300m² 用地取得 A=105m²</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年6月 設計書作成・工事発注 準備工 管渠敷設工事</p> <p>平成26年3月 工事完了</p> <p>平成26年5月 高台住宅団地整備完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 11 - 1
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	花渕浜笹山地区雨水排水施設整備事業
全体事業費	58,070千円
<p>被災地である菖蒲田浜地区及び花渕浜地区の防災集団移転促進事業による高台住宅団地(整備面積約10.2ha・整備戸数152戸・地区避難所との一体整備)の整備にあたり、地区外の雨水排水施設を整備するもの。地区外雨水排水施設の実施設計については、高台住宅団地実施設計分に含まれている。</p> <p>□事業概要(全体延長80m)</p> <p>□1000×1000 L=80m</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年6月 設計書作成・工事発注 準備工 管渠敷設工事</p> <p>平成26年3月 工事完了</p> <p>平成27年3月 高台住宅団地整備完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 5 - 1
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区接続道路整備事業
全体事業費	99,950千円
<p>菖蒲田浜地区被災市街地土地区画整理事業の実施に伴い、地区住民の生活及びコミュニティ維持のための接続道路を整備するものです。</p> <p>□事業概要(全体延長620m)</p> <p>【前回使途協議】 測量設計費 13,080千円⇒執行額 11,427千円 (差引 1,653千円) 設計業務 道路詳細設計、測量業務 基準点測量、現地測量1式、用地測量1式 地質調査業務1式、補償調査業務1式</p> <p>【今回使途協議】 88,523千円 (流用 1,653千円+ 新規 86,870千円) 本工事費 道路築造費 整備延長620m 幅員6m～8m 用地及び補償費 用地買収費 移設費(電柱、電話柱) 一式</p> <p>(1)町道菖蒲田海岸線(整備延長480m) ・A区間 幅員8m 延長120m ・B区間 幅員6m 延長340m⇒延長 360m ※海岸災害復興工事(宮城県)との補償道路での対応協議の結果、延長20mの増となったもの。</p> <p>(2)町道阿川沼線(整備延長140m) ・幅員8.5m(車道6m・歩道2.5m) 延長140m</p> <p>○関連する基幹事業 ・事業番号及び事業名 D-17-5 被災市街地復興土地区画整理事業(菖蒲田浜地区) ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 6 - 1
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	花渚浜地区接続道路整備事業
全体事業費	97,362千円
<p>花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業の実施に伴い、土地区画整理後のコミュニティを活性化するため花渚浜地区との接続道路を整備するもの。 平成25年11月～平成26年8月までに調査設計として、測量設計・地質調査・補償調査を実施し、平成26年9月以降に接続道路の用地取得と本工事に着手するものです。</p> <p>□事業概要(全体延長284m)</p> <p>(1)町道 吉田花渚線(整備延長284m 幅員6.5m)</p> <p>【前回使途協議】 14,660千円 ⇒ 執行見込 5,050千円 (差引 9,610千円)</p> <p>設計業務 道路詳細設計B L=0.28km 測量業務 基準点測量 N= 8点 路線測量 L=0.28km 現地測量 1式 用地測量 1式 地質調査業務 1式 補償調査業務 1式</p> <p>【今回使途協議】 92,312千円 (流用 9,610千円 + 新規 82,702千円) ※今回協議分</p> <p>本工事費 道路築造費 整備延長284m 幅員6.5m 用地及び補償費 用地買収費 移設費(電柱、電話柱) 一式</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年9月 補正予算・実施設計等委託発注 平成26年8月 実施設計等完了 平成26年9月 用地買収、本工事 平成27年3月 工事完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 8 - 1
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区接続道路整備事業
全体事業費	99,441千円
<p>代ヶ崎浜地区被災市街地復興土地区画整理事業の実施に伴い、地区住民の生活及びコミュニティ維持のための接続道路を整備するもの。 平成26年度に調査設計（測量設計・地質調査・補償調査等）を実施済みであり、27年度から用地取得と本工事に着手するため、用地費及び工事費の用途について協議するもの。</p> <p>□事業概要（全体延長375m）</p> <p>【今回用途協議】 92,500千円（調査設計費から流用 15,889千円＋新規 <u>76,611千円</u>）</p> <p>本工事費（92,500千円）</p> <p>(1)町道 代ヶ崎海岸線 道路築造費 整備延長105m 幅員6m (45,000千円) 用地及び補償費 (5,500千円) 用地買収費、移設費（電柱、電話柱） 1式</p> <p>(2)町道 清水線 道路築造費 整備延長270m 幅員4m (38,000千円) 用地及び補償費 (4,000千円) 用地買収費、移設費（電柱、電話柱） 1式</p> <p>【参考】 前回用途協議済み 調査設計費 22,830千円 H26_執行額 6,941千円 差引額 <u>15,889千円</u></p>	
<p>□事業スケジュール（予定）</p> <p>平成27年4月 用地買収、本工事</p> <p>平成28年3月 工事完了</p>	
<p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-17-8 被災市街地復興土地区画整理事業（代ヶ崎浜B地区） ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 12 - 1
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	代ヶ崎浜立花地区雨水排水施設整備事業
全体事業費	48,987千円
<p>被災地である代ヶ崎浜地区の防災集団移転促進事業による高台住宅団地(整備面積約 1.6ha・整備戸数14戸・地区避難所及び災害公営住宅整備戸数24戸との一体整備)の整備にあたり、開発に伴う流量増分について地区外の雨水排水施設を整備するもの。地区外雨水排水施設の実施設計については、高台住宅団地実施設計分に含まれている。 ※当初の用途協議時点では、幅を狭くし、深く掘り下げた側溝による施工を予定していたが、汚水管の埋設深が予想より浅く、流量を確保するため幅が広いタイプ(W300→W500・W500→W800)にすることにより、今回用途協議する電柱の移転補償費用が発生するに至った。</p> <p>□事業概要(全体延長478m)</p> <p>□雨水排水整備(用途協議済分の内容変更・事業費の変更なし) PU300C L=68m 500×600 L=33m 800×700～1500 L=257m</p> <p>舗装復旧工 A=400㎡</p> <p>□電柱移設補償(今回用途協議分) 電力柱 1本 電話柱 9本</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年7月 設計書作成・工事発注 準備工 管渠敷設工事</p> <p>平成26年2月 電柱等移転補償</p> <p>平成26年2月 工事完了</p> <p>平成26年5月 高台住宅団地整備完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 2
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	花渚浜笹山地区移転促進区域内埋設管等撤去事業
全体事業費	51,451千円
<p>花渚浜笹山地区の防災集団移転促進事業移転促進区域について、移転跡地の土地利用計画により土地利用方針が決定した都市公園(津波防災緑地)や治山事業(保安林整備)、農地等の生産基盤整備を実施するにあたり、下水道管などの埋設管を撤去し、移転跡地施策による復興地域づくりを加速化させるもの。なお、業務系として土地利用方針で位置づけしたエリアについては、具体的な活用方針が固まった時点で、埋設管等の撤去等について整理し、事業を実施する予定。</p> <p>今回、H25年度に詳細設計費分の使途協議による承認を受け設計発注し3月末に完了したことから、工事費について使途協議するもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 工事費)</p> <p>平成25年度 詳細設計費 10,700千円 (使途協議済み) 平成26年度 工事費 <u>40,751千円 (今回使途協議)</u></p> <p>【下水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■本管撤去 ⇒VUφ150mm：205.0m、VUφ200mm：723.0m ■人孔撤去 ⇒1号：21箇所、レジン：19箇所、角型：3箇所 ■本管理め殺し ⇒VUφ200mm：474.1m、HPφ250mm：81.1m、 VUφ150：23.2m、DPφ100：252.8m ■人孔埋め殺し ⇒2号：4箇所、1号：13箇所、3号：1箇所 ■取付管撤去 ⇒VUφ125mm：32.0m、VUφ150mm：254.0m ■公共柵撤去 ⇒116箇所(うち、キャップ止め：61箇所) <p>【上水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■メーター取り外し：116箇所 <p>【道路廃止・復旧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■道路廃止(舗装撤去)：537.3m <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■合併浄化槽撤去：1箇所 ■便槽撤去：9箇所 <p style="text-align: right;">今回使途協議額 40,751千円</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年12月 詳細設計発注(※詳細設計費は、使途協議済み) 平成26年3月 設計完了 平成26年7月 埋設管撤去工事等発注(※工事費分を、今回使途協議) 平成27年3月 工事完了(予定)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 3 - 2
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	松ヶ浜西原地区移転促進区域内埋設管等撤去事業
全体事業費	4,507千円
<p>松ヶ浜西原地区の防災集団移転促進事業移転促進区域について、移転跡地の土地利用計画により土地利用方針が決定し、治山事業(保安林整備)を実施するにあたり、下水道管などの埋設管を撤去し、移転跡地施策による復興地域づくりを加速化させるもの。 今回、H25年度に詳細設計費分の使途協議による承認を受け設計発注し3月末に完了したことから、工事費について使途協議するもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 工事費)</p> <p>平成25年度 詳細設計費 2,700千円 (使途協議済み) 平成26年度 工事費 <u>1,807千円 (今回使途協議)</u></p> <p>【下水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■本管撤去 ⇒VUφ150mm：20.0m ■人孔撤去 ⇒レジン：1箇所 ■取付管撤去 ⇒VUφ125mm：9.0m、VUφ150mm：22.0m ■公共柵撤去：45箇所 (うち、キャップ止め：39箇所) <p>【上水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■メーター取り外し：45箇所 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■便槽撤去：8箇所 <p style="text-align: right;">今回使途協議額 1,807千円</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <p>平成25年12月 詳細設計発注 (※詳細設計費は、使途協議済み) 平成26年3月 設計完了 平成26年7月 埋設管撤去工事等発注 (※工事費分を、今回使途協議) 平成27年3月 工事完了 (予定)</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 4 - 2														
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業														
細要素事業名	菖蒲田浜中田地区移転促進区域内埋設管等撤去事業														
全体事業費	7,992千円														
<p>菖蒲田浜中田地区の防災集団移転促進事業移転促進区域について、移転跡地の土地利用計画により土地利用方針が決定した都市公園(津波防災緑地)や治山事業(保安林整備)、農地等の生産基盤整備を実施するにあたり、下水道管などの埋設管を撤去し、移転跡地施策による復興地域づくりを加速化させるもの。なお、業務系として土地利用方針で位置づけしたエリアについては、具体的な活用方針が固まった時点で、埋設管等の撤去等について整理し、事業を実施する予定。</p> <p>今回、H25年度に詳細設計費分の使途協議による承認を受け設計発注し3月末に完了したことから、工事費について使途協議するもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 工事費)</p> <table> <tr> <td>平成25年度</td> <td>詳細設計費</td> <td>2,400千円 (使途協議済み)</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>工事費</td> <td><u>5,592千円 (今回使途協議)</u></td> </tr> </table> <p>【下水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■本管撤去 ⇒VUφ200mm：93.0m、VUφ150mm：14.0m ■人孔撤去 ⇒1号：8箇所 ■取付管撤去 ⇒VUφ150mm：28.0m ■公共柵撤去：16箇所 (うち、キャップ止め：5箇所) <p>【上水道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■メーター取り外し：16箇所 <p>【道路廃止・復旧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■道路廃止 (舗装撤去)：144.7m <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■便槽撤去：2箇所 <p style="text-align: right;">今回使途協議額 5,592千円</p> <p>□事業スケジュール(予定)</p> <table> <tr> <td>平成25年12月</td> <td>詳細設計発注 (※詳細設計費は、使途協議済み)</td> </tr> <tr> <td>平成26年3月</td> <td>設計完了</td> </tr> <tr> <td>平成26年7月</td> <td>埋設管撤去工事等発注 (※工事費分を、今回使途協議)</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月</td> <td>工事完了 (予定)</td> </tr> </table>		平成25年度	詳細設計費	2,400千円 (使途協議済み)	平成26年度	工事費	<u>5,592千円 (今回使途協議)</u>	平成25年12月	詳細設計発注 (※詳細設計費は、使途協議済み)	平成26年3月	設計完了	平成26年7月	埋設管撤去工事等発注 (※工事費分を、今回使途協議)	平成27年3月	工事完了 (予定)
平成25年度	詳細設計費	2,400千円 (使途協議済み)													
平成26年度	工事費	<u>5,592千円 (今回使途協議)</u>													
平成25年12月	詳細設計発注 (※詳細設計費は、使途協議済み)														
平成26年3月	設計完了														
平成26年7月	埋設管撤去工事等発注 (※工事費分を、今回使途協議)														
平成27年3月	工事完了 (予定)														

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 3
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務
全体事業費	27,640千円
<p>本町は、東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成26年1月23日現在において、住宅家屋分について674世帯、大規模半壊237世帯、半壊413世帯となっている。現在、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>特に、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業、被災市街地復興土地地区画整理事業などの住宅復興施策については、複数事業をコーディネートすることにより、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があることから、本コーディネート業務を委託するもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 27,640千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート 平成23年11月に策定した復興計画に基づき、復興交付金等を活用しながら復興まちづくり事業に取り組んでいるが、復興まちづくり事業を迅速かつ効率的に推進していくため、事業相互間の調整、事業ごとの工程管理など復興まちづくり事業全般のコーディネートを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ■復興事業の調整や制度適用の検討など復興まちづくり事業全般に関する会議への提案、調整 ■施策別の事業調整及び検討する会議運営を支援 ■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援 ■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等 </p> <p>2 事業推進のための発注者支援 複数の復興事業をそれぞれの進捗に合わせて効果的・効率的に実施するため、各事業の発注等に必要な業務の支援を行う。</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 4
要綱上の事業名称	(3) 住民合意形成促進事業
細要素事業名	花洲浜笹山地区住民合意形成業務委託
全体事業費	2,820千円
<p>本町は、東日本大震災による地震及び津波により甚大な被害が発生し、本町の約36.4%が浸水し、平成26年1月23日現在において、住宅家屋分について674世帯、大規模半壊237世帯、半壊413世帯となっている。現在、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>特に、防災集団移転促進事業などの住宅復興施策については、住民ニーズをきめ細かく、かつ、正確に把握し、住民との合意による地域コミュニティーに配慮した復興まちづくりを推進する必要があることから、本住民合意形成促進業務を委託するもの。</p>	
<p>□事業概要(事業費 2,820千円)</p> <p>【各種説明会の開催】</p> <p style="padding-left: 40px;">防災集団移転促進事業の花洲浜笹山地区の移転希望者によるまちづくり協議会に向けた運営支援及び資料作成支援など</p> <p>【住民参加ワークショップの開催】</p> <p style="padding-left: 40px;">住民との良好な街並みを実現するための建築協定による「まちづくりルール」の作成など、住民との合意形成を促進するための住民参加ワークショップの開催</p> <p>【住民アンケートの実施】</p> <p style="padding-left: 40px;">住民意向を把握するための住民アンケート実施</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 5
要綱上の事業名称	(15) 住宅再建等の手続き支援、改修相談・啓発支援事業
細要素事業名	災害公営住宅入居手続き支援等業務委託
全体事業費	1,200千円
<p>松ヶ浜地区、吉田浜台地区ともに防集団地と災害公営住宅が密に接する団地となりコミュニティづくりが重要となる。災害公営住宅は全5地区212戸の整備のうち松ヶ浜地区32戸、吉田浜地区6戸について平成26年3月末完成予定となっている。入居希望者の入居地区については既に決定しているが、入居する建物の決定はまだ終わっていない。</p> <p>新しいコミュニティづくりであることから、抽選によって入居建物を決定するよりも入居予定者による話し合いによって入居建物を決定することが望ましい。このためにコミュニティづくりについて他市町村の事例を熟知している専門家の入ったワークショップなどを通じ、コミュニティに配慮した入居建物の決定をする支援の委託をするものである。</p> <p>また、入居者会の結成までの道筋をつけコミュニティと行政のファームウェアとしての機能を確保し、コミュニティと行政が一体となり地域コミュニティ復興に取り組むことができる体制づくりの支援を委託するものである。</p> <p>□事業概要(事業費 1,200千円)</p> <p>整備箇所単位で、入居希望者を対象としたワークショップなどを通じ、以下の支援業務を委託する。</p> <p>(1)入居予定者の入居住戸の特定支援</p> <p>入居希望者の話し合いなどによるコミュニティに配慮した入居建物の特定支援(既に入居予定地区は確定)</p> <p>(2)入居者会運営準備支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者会結成の進め方の決定支援 ・規約の方向性や役員候補の選出支援 ・住宅全体の日常的な維持管理業務の説明など <p>(3)共用部分の使用ルール化検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃などの維持管理業務のルール化に関する支援(タバコのポイ捨て・夜の騒ぎ・ペット・通路への駐車・ゴミ・掃除・共用費) ・共用部分の使い方のルール化に関する支援(鍵の管理・利用時間(時間・単位)・利用料・予約の方法) <p>(4)スケジュール 平成26年5月入居予定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 2
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務(平成26年度実施分)
全体事業費	38,500千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年中の仮換地指定に向けた準備を行っている。仮換地後の事業着手に向けた業務のうち、換地設計等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□ 菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>換地設計修正等業務(平成25年度業務として実施した換地設計換地設計の修正・土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、補償調査 等)</p> <p>分割設計業務(実施設計成果を工事発注単位に分割する設計業務 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>菖蒲田浜地区(土地区画整理事業区域 4.1ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成26年7月1日～平成27年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>38,500千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 2
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務(平成 2 6 年度実施分)
全体事業費	61,600千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年中の仮換地指定に向けた準備を行っている。仮換地後の事業着手に向けた業務のうち、換地設計等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>換地設計修正等業務(平成25年度業務として実施した換地設計換地設計の修正・土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、補償調査 等)</p> <p>分割設計業務(実施設計成果を工事発注単位に分割する設計業務 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>花渕浜地区(土地区画整理事業区域 9.8ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成26年7月1日～平成27年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>61,600千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 2
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務(平成26年度実施分)
全体事業費	37,800千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年中の仮換地指定に向けた準備を行っている。仮換地後の事業着手に向けた業務のうち、換地設計等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>換地設計修正等業務(平成25年度業務として実施した換地設計換地設計の修正・土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、補償調査 等)</p> <p>分割設計業務(実施設計成果を工事発注単位に分割する設計業務 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜A地区(土地区画整理事業区域 4.7ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成26年7月1日～平成27年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>37,800千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 2
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務(平成26年実施分)
全体事業費	68,600千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年中の仮換地指定に向けた準備を行っている。仮換地後の事業着手に向けた業務のうち、換地設計等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>換地設計修正等業務(平成25年度業務として実施した換地設計換地設計の修正・土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、補償調査 等)</p> <p>分割設計業務(実施設計成果を工事発注単位に分割する設計業務 等)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜B地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成26年7月1日～平成27年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>68,600千円</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 3										
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業										
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業										
全体事業費	53,900千円										
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.1ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。</p> <p>□事業概要(53,900千円)</p> <p>1) 撤去工事(15,900千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地上構造物撤去 481m³ ・ 下水道撤去 <ul style="list-style-type: none"> 本管 22.9m 人孔 1箇所 取付管 10.8m 公共樹 3箇所 ・ 上水道管撤去 <ul style="list-style-type: none"> 本管 51.8m 給水管 25.4m メーター 3箇所 <p>2) 整地工事(29,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 整地工 27,593m² <p>3) 工事監理(9,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一式 <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <table border="0"> <tr> <td>平成26年2月</td> <td>土地区画整理審議員の決定・審議会による審議</td> </tr> <tr> <td>平成26年4月～</td> <td>仮換地の指定に向けた個別相談会の開催</td> </tr> <tr> <td>平成26年6月</td> <td>仮換地の指定</td> </tr> <tr> <td>平成26年7月</td> <td>事業着手・がれき除去・撤去事業実施</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月</td> <td>がれき除去・撤去事業完了</td> </tr> </table>		平成26年2月	土地区画整理審議員の決定・審議会による審議	平成26年4月～	仮換地の指定に向けた個別相談会の開催	平成26年6月	仮換地の指定	平成26年7月	事業着手・がれき除去・撤去事業実施	平成27年3月	がれき除去・撤去事業完了
平成26年2月	土地区画整理審議員の決定・審議会による審議										
平成26年4月～	仮換地の指定に向けた個別相談会の開催										
平成26年6月	仮換地の指定										
平成26年7月	事業着手・がれき除去・撤去事業実施										
平成27年3月	がれき除去・撤去事業完了										

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 3
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業
全体事業費	142,900千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約9.8ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え便槽などの埋設物を撤去する。</p> <p>□事業概要(142,900千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 撤去工事(55,900千円) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地上構造物撤去 1,703m³ ・ 合併浄化槽撤去 1箇所 ・ 便槽撤去 10箇所 2) 整地工事(78,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 整地工 67,520m² 3) 工事監理(9,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 一式 <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年2月 土地区画整理審議員の決定・審議会による審議 平成26年4月～ 仮換地の指定に向けた個別相談会の開催 平成26年6月 仮換地の指定 平成26年7月 事業着手・がれき除去・撤去事業実施 平成27年3月 がれき除去・撤去事業完了 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 3
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業
全体事業費	70,700千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.7ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。</p> <p>□事業概要(70,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 撤去工事(25,700千円) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地上構造物撤去 637m³ ・ 下水道撤去 <ul style="list-style-type: none"> 本管 228.4m 人孔 8箇所 レジン 1箇所 取付管 97.7m 公共樹 30箇所 ・ 便槽撤去 5箇所 2) 整地工事(36,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 整地工 39,380m² 3) 工事監理(9,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 一式 <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年2月 土地区画整理審議員の決定・審議会による審議 平成26年4月～ 仮換地の指定に向けた個別相談会の開催 平成26年6月 仮換地の指定 平成26年7月 事業着手・がれき除去・撤去事業実施 平成27年3月 がれき除去・撤去事業完了 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 3
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業
全体事業費	103,100千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.7ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。</p> <p>□事業概要(103,100千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 撤去工事(42,100千円) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地上構造物撤去 754m³ ・ 下水道撤去 <ul style="list-style-type: none"> 本管 951.5m 人孔 18箇所 レジン 15箇所 取付管 176m 公共樹 62箇所 ・ 合併浄化槽撤去 2箇所 ・ 便槽撤去 5箇所 2) 整地工事(52,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 整地工 49,055m² 3) 工事監理(9,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 一式 <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年2月 土地区画整理審議員の決定・審議会による審議 平成26年4月～ 仮換地の指定に向けた個別相談会の開催 平成26年6月 仮換地の指定 平成26年7月 事業着手・がれき除去・撤去事業実施 平成27年3月 がれき除去・撤去事業完了 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 4
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理区域外雨水排水整備事業
全体事業費	65,200千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.1ha)区域について、雨水排水整備の設計を検討したところ、土地区画整理地域内の管渠で全ての雨水を対応するよりも、一部雨水を菖蒲田浜港に直接流す(地区外施工)ことの方が、雨水排水整備の全体事業費が安価となることが確認できたので、一部雨水排水について菖蒲田浜港に直接流すよう排水整備事業を実施するもの。</p> <p>H25.3.7付の使途協議により全体事業費47,100千円(雨水排水工 43,100千円、工事監理 4,000千円)の承認を得て事業着手する予定であったが、実施設計の成果により整備延長、設計単価の見直し、復興係数を加味し全体事業費が変更となり、増額事業費について使途協議するもの。</p> <p>□事業概要(65,200千円)</p> <p>変更後の事業概要</p> <p>1) 雨水排水工(61,200千円)</p> <p> ヒューム管(φ800) 65m</p> <p> ヒューム管(φ1200) 131m</p> <p>2) 工事監理(4,000千円)</p> <p> 一式</p> <p>※使途協議済の内訳(H26.3.7付け)</p> <p>1) 雨水排水工(43,100千円)</p> <p>2) 工事監理(4,000千円)</p> <p> 事業費計(47,100千円) 使途協議済み</p> <p> 雨水排水工 <u>18,100千円</u> 今回、使途協議額</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <p> 平成26年4月～ 仮換地の指定に向けた個別相談会の開催</p> <p> 仮換地の指定</p> <p> 平成26年9月 事業着手・雨水排水整備事業</p> <p> 平成27年3月 事業完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 5
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理区域内上下水道整備事業
全体事業費	12,200千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.1ha)区域について、土地区画整理法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施しており、この度、平成27年度の工事費の用途について協議するもの。</p> <p>□事業概要(12,200千円)</p> <p>【今回用途協議】 平成27年度工事費 <u>3,100千円</u> (今回協議分)</p> <p>上水道整備 給水管 φ20 10箇所 (1,300千円) 下水道整備 取付管 φ150 9箇所 (1,800千円) 公共枿 φ300 9箇所</p> <p>【参考】前回用途協議配分 平成26年度工事費 9,100千円 上水道整備 本管 φ50 67.6m (4,100千円) 給水管 φ20 10箇所</p> <p>下水道整備 本管 φ150 45.3m (5,000千円) 取付管 φ150 10箇所 公共枿 φ300 10箇所</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成27年4月～ 事業着手・上下水道整備事業 平成28年3月 事業完了</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-17-1 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業 (菖蒲田浜地区) D-17-5 被災市街地復興土地区画整理事業 (菖蒲田浜地区) ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 4
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理区域内上下水道整備事業
全体事業費	117,600千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.7ha)区域について、土地区画整理法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施しており、この度、平成27年度の工事費の用途について協議するもの。</p> <p>□事業概要(117,600千円)</p> <p>【今回用途協議】</p> <p>平成27年度工事費 33,400千円(今回協議分)</p> <p>上水道整備 給水管 φ20 11箇所(1,400千円)</p> <p>下水道整備 本管 φ200 191.1m(32,000千円)</p> <p>一式</p> <p>【参考】前回用途協議配分</p> <p>平成26年度工事費 84,200千円</p> <p>上水道整備 給水管 φ20 18箇所(2,200千円)</p> <p>下水道整備 本管 φ150 111.0m(82,000千円)</p> <p>〃 〃 本管 φ200 202.2m</p> <p>〃 〃 本管 φ250 147.6m</p> <p>〃 〃 圧送管 φ100 63.3m</p>	
<p>□事業スケジュール</p> <p>平成27年4月～ 事業着手・上下水道整備事業</p> <p>平成28年3月 事業完了</p>	
<p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-17-3 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業(代ヶ崎浜A地区) D-17-7 被災市街地復興土地区画整理事業(代ヶ崎浜A地区) ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 4																				
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業																				
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理区域内上下水道整備事業																				
全体事業費	174,500千円																				
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約4.7ha)区域について、土地区画整理法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施しており、この度、平成27年度の工事費の用途について協議するもの。</p> <p>□事業概要(174,500千円)</p> <p>【今回用途協議】 平成27年度工事費 <u>117,500千円</u> (今回協議分)</p> <table border="0"> <tr> <td>上水道整備</td> <td>給水管</td> <td>φ 20</td> <td>22箇所 (2,700千円)</td> </tr> <tr> <td>下水道整備</td> <td>本管</td> <td>φ 200</td> <td>667.2m (114,800千円)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>圧送管</td> <td>φ 100 100.5m</td> </tr> </table> <p>【参考】 前回用途協議配分</p> <table border="0"> <tr> <td>平成26年度工事費</td> <td>57,000千円</td> </tr> <tr> <td>上水道整備</td> <td>給水管 φ 20 23箇所 (2,800千円)</td> </tr> <tr> <td>下水道整備</td> <td>本管 φ 200 330.3m (54,200千円)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>〃 圧送管 φ 100 50.5m</td> </tr> </table> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成27年4月～ 事業着手・上下水道整備事業</p> <p>平成28年3月 事業完了</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業番号及び事業名 D-17-4 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業 (代ヶ崎浜B地区) <li style="padding-left: 2em;">D-17-8 被災市街地復興土地区画整理事業 (代ヶ崎浜B地区) ・ 基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 		上水道整備	給水管	φ 20	22箇所 (2,700千円)	下水道整備	本管	φ 200	667.2m (114,800千円)	〃	〃	圧送管	φ 100 100.5m	平成26年度工事費	57,000千円	上水道整備	給水管 φ 20 23箇所 (2,800千円)	下水道整備	本管 φ 200 330.3m (54,200千円)	〃	〃 圧送管 φ 100 50.5m
上水道整備	給水管	φ 20	22箇所 (2,700千円)																		
下水道整備	本管	φ 200	667.2m (114,800千円)																		
〃	〃	圧送管	φ 100 100.5m																		
平成26年度工事費	57,000千円																				
上水道整備	給水管 φ 20 23箇所 (2,800千円)																				
下水道整備	本管 φ 200 330.3m (54,200千円)																				
〃	〃 圧送管 φ 100 50.5m																				

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 4
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理区域内上下水道整備事業
全体事業費	34,000千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約9.1ha)区域について、土地区画整理法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施しており、この度、平成27年度の工事費の用途について協議するもの。</p> <p>□事業概要 (34,000千円)</p> <p>【今回用途協議】 平成27年度工事費 <u>19,900千円</u> (今回協議分)</p> <p>上水道整備 <u>7,800千円</u> (前回予定 4,500千円) ⇒ (今回協議 7,800千円) 変更前 給水管 φ20 36箇所 ⇒ 変更後 <u>63箇所</u></p> <p>下水道整備 <u>12,100千円</u> (前回予定 7,400千円) ⇒ (今回協議 12,100千円) 変更前 取付管 φ150 38箇所 ⇒ 変更後 <u>63箇所</u> 公共枿 φ300 38箇所 ⇒ 変更後 <u>63箇所</u></p> <p>※前回協議時以降、仮換地の合意形成に向けた地権者との個別調整の結果、区画の配置・形状等に変更が生じたため、整備箇所が増加(別紙参照)</p> <p>【参考】(前回用途協議配分) 平成26年度工事費 14,100千円 上水道整備 給水管 φ20 46箇所 (5,500千円) 下水道整備 取付管 φ150 46箇所 (8,600千円) " " 公共枿 φ300 46箇所 一式</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成27年4月～ 事業着手・上下水道整備事業 平成28年3月 事業完了</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-17-2 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業(花渕浜地区) D-17-6 被災市街地復興土地区画整理事業(花渕浜地区) ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 5																							
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業																							
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理区域外雨水排水整備事業																							
全体事業費	21,800千円																							
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業（施行面積：約4.7ha）の施行地区について、集中豪雨等の大雨時に区画整理事業の施工地区及び周辺隣接地で地盤沈下による浸水箇所がみられるため、当該エリアの地区外の雨水排水処理施設を整備し、集中豪雨等の降雨量増加時の雨水排水対策を行うもの。</p> <p>区画整理事業の施工地区内の雨水排水処理は、計画雨水量（47mm/h）に対し設計を行い、現況排水路の改修等の整備を行い処理する計画であるが、周辺隣接地（地区外）の雨水処理については、区画整理事業での整備ができないことから、施工地区内の道路用地及び町有地を活用し、地区外の排水整備として、新たな雨水管や側溝等の施設整備を行い、地元が管理する既設ポンプ（120m³/h）を活用し、施工地区内に流入する雨量の一部を直接地区外に排水し、計画雨水量（47mm/h）以上の集中的な降雨時にも雨水排水処理施設の負荷を軽減することが可能となり、当該エリアの効率的な雨水排水処理対策を実施できる。</p> <p>□事業概要(21,800千円)</p> <p>平成26年度 工事費（排水路整備）</p> <p>ポンプ設置工（既設ポンプ利用）</p> <table border="0"> <tr> <td>圧送管布設工</td> <td>φ150</td> <td>230.0m</td> </tr> <tr> <td>側溝布設工</td> <td>PU300B</td> <td>110.0m</td> </tr> <tr> <td>排水管布設工</td> <td>φ400</td> <td>10.0m</td> </tr> <tr> <td>ゲート設置工</td> <td>φ400</td> <td>1箇所</td> </tr> <tr> <td>柵設置工</td> <td>600×600×800</td> <td>5箇所</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">一式</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <table border="0"> <tr> <td>平成26年5月～</td> <td>仮換地の指定に向けた個別相談会の開催</td> </tr> <tr> <td>平成26年8月</td> <td>仮換地の指定</td> </tr> <tr> <td>平成26年9月</td> <td>事業着手・雨水排水整備事業</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月</td> <td>事業完了</td> </tr> </table>		圧送管布設工	φ150	230.0m	側溝布設工	PU300B	110.0m	排水管布設工	φ400	10.0m	ゲート設置工	φ400	1箇所	柵設置工	600×600×800	5箇所	平成26年5月～	仮換地の指定に向けた個別相談会の開催	平成26年8月	仮換地の指定	平成26年9月	事業着手・雨水排水整備事業	平成27年3月	事業完了
圧送管布設工	φ150	230.0m																						
側溝布設工	PU300B	110.0m																						
排水管布設工	φ400	10.0m																						
ゲート設置工	φ400	1箇所																						
柵設置工	600×600×800	5箇所																						
平成26年5月～	仮換地の指定に向けた個別相談会の開催																							
平成26年8月	仮換地の指定																							
平成26年9月	事業着手・雨水排水整備事業																							
平成27年3月	事業完了																							

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 5
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区地区被災市街地復興土地区画整理区域外雨水排水整備事業
全体事業費	24,000千円
<p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業(施工面積約7.4ha)区域について、雨水排水整備の設計を検討したところ、土地区画整理地域内の管渠で全ての雨水を対応するよりも、一部雨水を菖蒲田浜港に直接流す(地区外施工)ことの方が、雨水排水整備の全体事業費が安価となることが確認できたので、一部雨水排水について海へ直接流すよう排水整備事業を実施するもの。</p> <p>□事業概要(24,000千円)</p> <p>1) 雨水排水工 (19,500千円) 管渠布設工 □700×700 55.0m フラップゲート □700 1箇所</p> <p>2) 工事監理 (4,500千円) 一式</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <p>平成26年4月～ 仮換地の指定に向けた個別相談会の開催 平成26年8月 仮換地の指定 平成26年9月 事業着手・雨水排水整備事業 平成27年3月 事業完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 5 - 2
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	吉田浜地区広場整備事業
全体事業費	99,521千円
□事業概要	
<p>移転促進区域である吉田浜地区においては、住民が災害公営住宅と防集移転先に分断され、周辺住民を含めた従来通りのコミュニティ活動が困難な状況にあり、住民より夏祭りやその他地域の催しを開催できる広場の整備について、かねてより要望があったもの。ついでに、当該地区に広場を整備し、地域住民のコミュニティ活動を支援するもの。さらに、沿岸部は、古くから大学や高校のヨット活動が盛んであり、住民とのかかわりが強く、関心が非常に高いことから、当該地区に隣接するヨット艇庫を使用するヨット利用者との交流を通じた、地域のにぎわい創出も併せて期待するもの。</p> <p>○事業量 事業箇所・・吉田浜地区(移転跡地) 面積・・0.7ha 実施内容・・測量設計、実施設計、造成、整備 事業期間・・平成26年度</p> <p>○当面事業概要 <平成26年度> 事業費 99,521千円 ・復興交流広場整備事業 測量設計、基本設計、実施設計、工事費、工事監理等</p> <p>○関連する基幹事業 ・事業番号及び事業名 D23-5 防災集団移転促進事業(吉田浜台地区) ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 6 - 2
要綱上の 事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	代ヶ崎浜地区広場整備事業
全体事業費	84,900千円
□事業概要	
<p>移転促進区域である代ヶ崎浜地区においては、住民が災害公営住宅、防集移転先及び土地区画整理地内に分断され、周辺住民を含めた従来通りのコミュニティ活動が困難な状況となっている。</p> <p>このため、住民からコミュニティ広場の整備について要望を受けているもので、従前から定期的で開催している5月のこいのぼりイベントや8月の夏祭り、その他地域の催しを開催できる広場を整備することで地域住民のコミュニティ活動を支援するもの。</p> <p>○事業量 事業箇所・代ヶ崎浜地区(移転元地) 面積・0.6ha 実施内容・実施設計、造成、整備 事業期間・平成26年度</p> <p>○当面事業概要 <平成26年度> 事業費 84,900千円 ・復興交流広場整備事業 実施設計、工事費、工事監理等</p> <p>○関連する基幹事業 ・事業番号及び事業名 D23-6 防災集団移転促進事業(代ヶ崎浜立花地区) ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 6
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災施設復旧整備事業
全体事業費	68,651千円
<p>移転促進区域である菖蒲田浜地区において、菖蒲田海水浴場の津波・地震により被災した監視員施設と公衆トイレを復旧整備するもの。</p> <p>震災以前、当該海水浴場は、毎年5万人の海水浴客が訪れる県内有数の海水浴場であり、また、地域住民の交流の場としても活用されていた。震災以降、地域住民やボランティアの協力を得ながら砂浜の清掃を行うなど当該海水浴場の保全に努めており、また、町民からの強い要望から、この度、平成28年度に当該海水浴場の再開を決定した。</p> <p>については、当該海水浴場の再開にあたり、地域住民等の安心・安全を確保し、交流を促進するため、従前設置していた施設と同規模の監視員施設と公衆トイレを整備するもの。</p>	
□事業概要	
今回協議分 平成26年度 調査設計 一式 7,139千円 (今後協議予定分 平成27年度 工事費 一式 61,512千円)	
[参考]施設の概要(予定)	
・鉄骨造(S造) 約200㎡	
○当面事業概要	
＜平成26年度＞ 事業費 7,139千円	
・実施設計、地質調査等	
＜平成27年度＞ 事業費 61,512千円(予定)	
・工事、工事監理	
○関連する基幹事業	
・事業番号及び事業名	
D-23-6 防災集団移転促進事業(花渕浜笹山地区)	
・基幹事業との関連性	
上記事業概要のとおり	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 7
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (平成27年度実施分)
全体事業費	21,383千円
<p>本町では、震災復興計画に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業、被災市街地復興土地区画整理事業などの住宅復興施策については、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があることから、これまで、事業相互間の調整、事業毎の工程管理など復興まちづくり事業全般のコーディネートの業務委託を行っている。</p> <p>平成27年度においても当該業務を実施するため、委託費として事業費の使途について協議するもの。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 21,383千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート</p> <ul style="list-style-type: none"> ■復興事業の調整や制度適用の検討など復興まちづくり事業に関する会議への提案、調整 ■施策別の事業調整及び検討する会議運営を支援 ■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援 ■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等 <p>2 事業推進のための発注者支援</p> <p>複数の復興事業をそれぞれの進捗に合わせて効果的・効率的に実施するため、各事業の発注等に必要な業務の支援を行う。</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-23 防災集団移転促進事業、D-4 災害公営住宅整備事業 D-17 被災市街地復興土地区画整理事業 ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 8																								
要綱上の事業名称	(9) 市街地整備事業予定地区の盛土材確保対策事業																								
細要素事業名	盛土材確保対策事業																								
全体事業費	87,981千円																								
<p>防災集団移転促進事業等の施工に伴う建設発生土については、団地内の整備に必要な土砂を除き、将来の復興まちづくり事業に必要な盛土材として確保しているが、町有地で保管できる土地に限りがあることから、これまで、一部民有地をストックヤードとして借受けしているところである。今回、一部ストックヤードからの盛土材搬出が完了したため、ストックヤード返却のための民有地の復旧費について使途協議するものである。</p>																									
<p>□盛土材確保対策事業概要 スtock場所 4箇所 総面積 約9.9ha (1) 盛土材ストック場所A(火力発電所灰捨地) 雑種地 約5.5ha (2) 盛土材ストック場所B(菖蒲田浜新東原) 休耕農地 約1.4ha (3) 盛土材ストック場所C(菖蒲田浜和田) 休耕農地 約1.4ha (4) 盛土材ストック場所D(花洲浜長須賀) 休耕農地 約1.6ha</p>																									
<p>□事業概要(事業費 87,981千円)</p> <p><平成27年度> 事業費 38,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストック場所4箇所における借地料 事業費 2,700千円 (使途協議済) ・ストック場所の復旧工事費 事業費 35,300千円 (今回追加分) <p>復旧箇所</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)</td> <td>約1.3ha</td> <td>(一部)</td> </tr> <tr> <td>盛土ストック場所B(菖蒲田浜新東原)</td> <td>約1.4ha</td> <td>(全部)</td> </tr> <tr> <td>盛土ストック場所C(菖蒲田浜和田)</td> <td>約1.4ha</td> <td>(全部)</td> </tr> <tr> <td>盛土ストック場所D(花洲浜長須賀)</td> <td>約0.7ha</td> <td>(一部)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>約4.8ha</td> <td></td> </tr> </table> <p>工事内容 表土保全工 ブル敷均し、芝吹付(一部)、転石破碎等</p> <p><平成28年度> 事業費 49,981千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストック場所2箇所における借地料 事業費 1,381千円 (予定) ・ストック場所の復旧工事費 事業費 48,600千円 (予定) <p>復旧箇所</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)</td> <td>約4.2ha</td> <td>(全部)</td> </tr> <tr> <td>盛土ストック場所D(花洲浜長須賀)</td> <td>約0.9ha</td> <td>(全部)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>約5.1ha</td> <td></td> </tr> </table> <p>工事内容 表土保全工 ブル敷均し、芝吹付(一部)、転石破碎等</p>		盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)	約1.3ha	(一部)	盛土ストック場所B(菖蒲田浜新東原)	約1.4ha	(全部)	盛土ストック場所C(菖蒲田浜和田)	約1.4ha	(全部)	盛土ストック場所D(花洲浜長須賀)	約0.7ha	(一部)	計	約4.8ha		盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)	約4.2ha	(全部)	盛土ストック場所D(花洲浜長須賀)	約0.9ha	(全部)	計	約5.1ha	
盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)	約1.3ha	(一部)																							
盛土ストック場所B(菖蒲田浜新東原)	約1.4ha	(全部)																							
盛土ストック場所C(菖蒲田浜和田)	約1.4ha	(全部)																							
盛土ストック場所D(花洲浜長須賀)	約0.7ha	(一部)																							
計	約4.8ha																								
盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)	約4.2ha	(全部)																							
盛土ストック場所D(花洲浜長須賀)	約0.9ha	(全部)																							
計	約5.1ha																								
<p>□工事スケジュール(予定)</p> <p><平成27年度> 平成28年1月 工事着手、平成28年3月 工事完了(一部返却) <平成28年度> 平成29年1月 工事着手、平成29年3月 工事完了(最終返却)</p>																									
<p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業(花洲浜笹山地区) D-23-4 防災集団移転促進事業(菖蒲田浜中田地区) D-17-6 被災市街地復興土地区画整理事業(花洲浜地区)ほか ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 																									

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 6
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成27年度実施分)
全体事業費	45,600千円
<p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業については、平成25年12月25日の事業認可以降、地域住民への説明会や個別相談会等を経て、平成26年8月21日に仮換地指定を行っている。仮換地指定後、工事に着手しているところであるが、円滑な事業実施を図るため、事業に伴う業務のうち、27年度の換地設計修正等業務を委託するため、委託費として事業費の使途を協議するもの。</p> <p>□事業概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務（事業計画変更、実施計画変更）</p> <p>換地設計修正等業務（換地設計修正、仮換地指定変更、土地区画整理審議会運営）</p> <p>測量・調査業務（常用測量、出来形確認測量、補償調査（再精算））</p> <p>修正設計業務（修正設計、施工監理）</p> <p>2. 対象地区</p> <p>菖蒲田浜地区(土地区画整理事業区域 4.12ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>45,600千円</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業番号及び事業名 D-17-1 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業（菖蒲田浜地区） D-17-5 被災市街地復興土地区画整理事業（菖蒲田浜地区） ・ 基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 6
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成27年度実施分)
全体事業費	55,900千円
<p>代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業については、平成25年12月25日の事業認可以降、地域住民への説明会や個別相談会等を経て、平成26年9月26日に仮換地指定を行っている。仮換地指定後、工事に着手しているところであるが、円滑な事業実施を図るため、事業に伴う業務のうち、27年度の換地設計修正等業務を委託するため、委託費として事業費の使途を協議するもの。</p> <p>□事業概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務（事業計画変更、実施計画変更）</p> <p>換地設計修正等業務（換地設計修正、仮換地指定変更、土地区画整理審議会運営）</p> <p>測量・調査業務（常用測量、出来形確認測量、補償調査（再精算））</p> <p>修正設計業務（修正設計、施工監理）</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜A地区(土地区画整理事業区域 4.72ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>55,900千円</p> <p>□関連する基幹事業</p> <p>・ 事業番号及び事業名 D-17-3 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業（代ヶ崎浜A地区） D-17-7 被災市街地復興土地区画整理事業（代ヶ崎浜A地区）</p> <p>・ 基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 6
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成27年度実施分)
全体事業費	67,700千円
<p>代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業については、平成25年12月25日の事業認可以降、地域住民への説明会や個別相談会等を経て、平成26年9月26日に仮換地指定を行っている。仮換地指定後、工事に着手しているところであるが、円滑な事業実施を図るため、事業に伴う業務のうち、27年度の換地設計修正等業務を委託するため、委託費として事業費の使途を協議するもの。</p> <p>□事業概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務（事業計画変更、実施計画変更） 換地設計修正等業務（換地設計修正、仮換地指定変更、土地区画整理審議会運営） 測量・調査業務（常用測量、出来形確認測量、補償調査（再精算）） 修正設計業務（修正設計、施工監理）</p> <p>2. 対象地区</p> <p>代ヶ崎浜B地区（土地区画整理事業区域 7.40ha）</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成27年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>4. 総事業費</p> <p>67,700千円</p> <p>□関連する基幹事業</p> <p>・ 事業番号及び事業名 D-17-4 被災市街地復興土地区画整理事業計画策定事業（代ヶ崎浜B地区） D-17-8 被災市街地復興土地区画整理事業（代ヶ崎浜B地区）</p> <p>・ 基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 9
要綱上の事業名称	(27) 津波被災情報等GIS基盤整備事業
細要素事業名	復興まちづくり情報GIS基盤整備事業
全体事業費	29,992千円
<p>当町においては、東日本大震災による大津波により、松ヶ浜地区、菖蒲田浜地区、花渚浜地区、吉田浜地区、代ヶ崎地区において壊滅的な被害を受けた。当該地区においては、防災集団移転促進事業等により、新たな土地利用計画によるまちづくりを行い、平成27年3月末に5地区すべての住宅団地の造成が完了し住宅再建が進められている。</p> <p>復興に向けた新たなまちづくり事業を円滑に効率よく推進するため、既存の地図情報と各事業において構築された地図情報を集約し、庁内において共有化を図ることが必要である。</p> <p>本事業では、土地情報、都市計画、道路、上下水道、防災、被災者情報等の被災者支援基盤情報を効率的、効果的に一元管理し、データの集約性・視覚性・共有性に富むクラウド技術を用いた地理空間情報システム（GIS）を導入するものである。</p> <p><input type="checkbox"/>事業概要</p> <p style="padding-left: 40px;"><u>クラウドGISシステム導入委託 一式 29,992千円</u></p> <p><input type="checkbox"/>事業スケジュール（予定）</p> <p style="padding-left: 40px;">平成27年7月～平成28年3月</p> <p><input type="checkbox"/>関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業（花渚浜笹山地区） <li style="padding-left: 80px;">D-23-3 防災集団移転促進事業（松ヶ浜西原地区） <li style="padding-left: 80px;">D-23-4 防災集団移転促進事業（菖蒲田浜中田地区） <li style="padding-left: 80px;">D-23-5 防災集団移転促進事業（吉田浜台地区） <li style="padding-left: 80px;">D-23-6 防災集団移転促進事業（代ヶ崎浜立花地区） ・ 基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 10
要綱上の事業名称	(5) 移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業
細要素事業名	移転元地（花渕浜長須賀地区）土地利用計画策定事業
全体事業費	18,483千円
<p>□事業概要</p> <p>防災集団移転促進事業による移転元地（以下「移転元地」という。）の利活用について、平成26年2月に策定した「七ヶ浜町震災復興計画前期基本計画[更新版]」の「23復興まちづくり土地利用ガイドライン」を踏まえ、計画的な土地利用により復興まちづくりを推進するため、平成27年1月22日の震災復興推進本部会議において「七ヶ浜町復興まちづくり土地利用に関する基本方針」（以下「基本方針」という。）を策定した。</p> <p>今回、具体的な利活用が定まっていない花渕浜長須賀地区の移転元地を含む周辺一帯の土地利用計画の策定に必要な調査・検討業務を民間業者に委託するもの。</p> <p>本地区は基本方針において、業務系（観光）としての土地利用を想定しており、民間事業者などの企業誘致による雇用機会の確保を図るとともに、既存市街地を含む居住系や公共系、緑地系との連携により、交流と協働によるにぎわいを創出し、魅力的な復興まちづくりの推進を目指している。</p> <p>なお、本地区の移転元地の中に点在する土地について、移転元地を含めて一帯を整備する場合には、移転元地利活用の観点から、移転元地との交換による集積を基本とし、また、業務系（観光）用地等を整備する場合には、利用見込みや維持管理費等を踏まえ、適切な整備規模となるよう土地利用計画を策定する方針である。</p> <p>□事業費の内訳（委託費 18,483千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移転元地の土地利用計画策定業務委託（花渕浜長須賀地区） <ul style="list-style-type: none"> 土地の測量 1式 資料収集、アンケート調査 1式 ワークショップ開催支援 1式 関係機関協議用資料の作成 1式 土地利用基本計画の作成 1式 <p>□事業スケジュール（予定）</p> <p>平成27年11月 委託業務発注 平成28年3月 委託業務完了</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D-23-2 防災集団移転促進事業（花渕浜笹山地区） 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 11												
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業												
細要素事業名	町掲示板設置事業												
□事業概要	1,005千円												
<p>防災集団移転促進事業により整備した新たな高台住宅団地内において、被災住民のコミュニティ活動を支援するため、町が整備した5地区（全10箇所）の防集高台住宅団地内に町掲示板を設置するものです。町から地域住民に対しての情報発信をはじめ、地域ごとの自治組織の諸行事や団地内のルール徹底など提示版設置によるコミュニティ活動を促進する。また、災害発生時には災害用伝言版としても活用する。</p> <p>□事業概要</p> <p>＜平成27年度＞ 事業費 1,005千円（10基分）</p> <table border="0"> <tr> <td>掲示板（アルミ製）</td> <td>68,000円/台</td> <td>1台</td> <td>93,000円</td> </tr> <tr> <td>掲示板基礎工事</td> <td>25,000円/台</td> <td>消費税</td> <td>7,440円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>100,440円</td> </tr> </table> <p>[設置数]</p> <p>松ヶ浜西原地区 1箇所、菖蒲田浜中田地区 2箇所、花渚浜笹山地区 5箇所 吉田浜台地区 1箇所、代ヶ崎浜立花 1箇所、 全 10箇所設置</p> <p>[掲示板仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本体サイズ 縦900mm×横1200mm程度（自立タイプ） ○本体材質 アルミ製 ○その他 「七ヶ浜町掲示板」と明記 <p>□事業スケジュール（予定）</p> <p>平成28年1月～平成28年3月 掲示板設置工事</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業（花渚浜笹山地区） D-23-3 防災集団移転促進事業（松ヶ浜西原地区） D-23-4 防災集団移転促進事業（菖蒲田浜中田地区） D-23-5 防災集団移転促進事業（吉田浜台地区） D-23-6 防災集団移転促進事業（代ヶ崎浜立花地区） ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 		掲示板（アルミ製）	68,000円/台	1台	93,000円	掲示板基礎工事	25,000円/台	消費税	7,440円			計	100,440円
掲示板（アルミ製）	68,000円/台	1台	93,000円										
掲示板基礎工事	25,000円/台	消費税	7,440円										
		計	100,440円										

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 12
要綱上の事業名称	(20) 防災行政無線整備事業
細要素事業名	市街地整備事業に伴う防災行政無線子局整備事業
□事業概要	33,480千円
<p>東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた本町では、復興まちづくりにより安全な高台に防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業等の住宅復興施策を進めている。また、津波浸水被害があった区域においても被災市街地復興土地区画整理事業による再整備による現地再建など、土地利用が大きく再編しております。</p> <p>町では、大震災を教訓に震災復興計画に基づく避難計画を策定し、防災・減災まちづくりに取り組むため避難施設等の整備を進めている。</p> <p>今回、市街地整備事業における土地利用の再編による災害発生時の情報伝達手段として、防災行政無線子局を整備するものです。</p>	
<p>□事業概要</p> <p>＜平成27年度＞ 事業費 33,480千円</p> <p>防災行政無線子局設置（屋外子局設置） 5基</p> <p>高台住宅団地4地区及び災害公営住宅敷地（1地区）</p>	
<p>□事業スケジュール（予定）</p> <p>平成28年1月～平成28年3月 設置工事</p>	
<p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業（花淵浜笹山地区） D-23-3 防災集団移転促進事業（松ヶ浜西原地区） D-23-4 防災集団移転促進事業（菖蒲田浜中田地区） D-4-3 災害公営住宅整備事業（花淵浜地区） D-23-6 防災集団移転促進事業（代ヶ崎浜立花地区） ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 6 - 2
要綱上の事業名称	(39) 地域振興・産業誘致に向けた調査事業
細要素事業名	花渚浜地区商業産業拠点形成促進事業
全体事業費	5,400千円
<p>□事業概要</p> <p>被災市街地復興土地地区画整理事業を実施する花渚浜地区（D-17-6）においては、従前の土地利用状況を踏まえ、現地再建希望者が安全・安心に暮らせる居住系拠点と本町の基幹事業産業である水産業の再生に向けた産業拠点の形成を目指した整備を実施しているところ（産業系の供用開始は平成27年10月予定）。</p> <p>本町では、計画的な土地利用により復興まちづくりを推進するため、平成27年1月の震災復興推進本部会議において「七ヶ浜町復興まちづくり土地利用に関する基本方針」（以下「基本方針」という。）を策定した。</p> <p>本地区は基本方針において、居住系・業務系（商業・産業）・公共系ゾーンとしての土地利用を想定しており、業務系（商業・産業）ゾーンでは、民間事業者などの企業誘致による雇用機会の確保を図り、既存市街地を含む居住系や公共系との連携により、交流と協働によるにぎわいを創出し、魅力的な復興まちづくりの推進を目指している。</p> <p>また、本地区は美しい松島湾を望む海と山に囲まれたエリアで、漁港と県内有数のヨットハーバーが隣接する港町であり、マリンスポーツの推進などと併せ、にぎわいの再生に大きく寄与するものとして期待するところである。</p> <p>ついでには、本地区の業務系ゾーンへの効果的な企業誘致を行うため、プロモーション活動に必要な「1. 計画条件の整理と評価（食品加工・流通販売への展開といった漁業経営の多面化等も視野に、本地区の業務系ゾーンの地理的条件やインフラ網等諸条件の調査）」を行い、「2. 計画コンセプト（産業誘導に向けたランドデザインなどの具体化）」を立案し、「3. 基本計画（計画コンセプトに基づく、ゾーニング・平面計画・景観計画等）」を策定する業務を委託するもの。</p> <p>今後は、当計画を活用しながら事業者に対する周知活動や、地元商工会と連携し企業誘致に関するマッチング・ニーズ調整などを行う産業誘導調整会議（仮称）の開催など、産業誘致活動を展開する予定である。</p> <p>□事業費の内訳（27年度委託費 5,400千円）</p> <p>○花渚浜地区商業産業拠点形成促進計画策定業務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 計画条件の整理と評価 2) 計画コンセプトの立案 3) 基本計画の策定 <p>□スケジュール（予定）</p> <p><平成27年度> 平成28年1月 業務開始、平成28年3月 事業完了、結果報告</p> <p><平成28年度> 平成28年4月以降～ 企業誘致等の産業誘導活動の実施</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号及び事業名 D-17-6 被災市街地復興土地地区画整理事業（花渚浜地区） ・基幹事業との関連性 上記事業概要のとおり 	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。